

「災害時における棺及び葬祭用品の供給等に関する協定」の 締結について

1 要旨・目的

災害時における棺及び葬祭用品の供給等を迅速・円滑に行うため、広島県葬祭業協同組合及び全日本葬祭業協同組合連合会と「災害時における棺及び葬祭用品の供給等に関する協定」を締結した。

2 現状・背景

東日本大震災（2011年）等の大規模災害において、棺やドライアイス、骨壺等の葬祭用品が多数必要となった事例を受け、相手方から協定締結の申し出があった。

3 概要

(1) 協定締結の相手方

ア 広島県葬祭業協同組合

代表者	理事長 児玉 賢司（株式会社玉屋 代表取締役）
所在地	広島市安佐南区大町東 1-3-50
設立	昭和46年9月23日 広島県式業協同組合として設立 平成22年7月7日 広島県葬祭業協同組合に名称変更
目的	広島県における葬祭業という職業の地位の向上，競争力強化による経営の安定，葬祭文化の発展を目的とする。
会員団体	17社

イ 全日本葬祭業協同組合連合会

代表者	会長 石井 時明
所在地	東京都港区港南 2-4-12 港南 YK ビル 4F
設立	昭和31年11月19日
目的	葬祭業という職業の地位の向上，競争力強化による経営の安定，葬祭文化の発展を目的とする。
会員団体	57事業協同組合 1,260社 (広島県葬祭業協同組合及びその組合員を含む)

(2) 事業内容（協定の内容）

ア 災害時における協力業務

(ア) 棺及び葬祭用品の供給並びに作業等の役務の提供

(イ) 遺体の一時安置施設の提供 など

※原則として広島県葬祭業協同組合から協力を得ることとし、被災等により広島県葬祭業協同組合が対応できない場合には全日本葬祭業協同組合連合会から直接協力を得る。

イ 平時における協力業務

(ア) 災害対応に必要な情報の共有

(イ) 防災啓発事業及び防災訓練への相互協力

(3) スケジュール

次のとおり協定締結式を開催し、協定を締結した。

日時	令和4年8月29日（月）14：30～15：00（30分）
場所	広島県庁 北館2階 第1会議室
出席者	広島県葬祭業協同組合 副理事長 鍛冶川 立章 全日本葬祭業協同組合連合会 会長 石井 時明 広島県 副知事 田邊 昌彦

(4) 予算

—